

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373400486
事業所名	グループホーム せんじゆ

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。 近隣住民とは散歩時に挨拶を交わしたり、公園で遊ぶ子供と触れ合う等、馴染みの関係を築いている。 フラダンス等の地域ボランティアの定期訪問や、近隣小中学校の職場体験や学童との付き合いがあり、地域活動を盛んに行っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月毎に書面对応を含め、推進会議を実施している。市職員、包括職員、知見者、家族の参加があり、運営状況を詳細に伝えたと共に、意見交換の場として活用している。 参加者からの意見や要望は毎月のミーティングで職員へ周知し、サービス改善に向け取り組んでいる。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当職員とは日常的に相談できる関係性を築き、協力体制を深めている。 新型コロナへの対応については必要時相談し、状況に応じ安全安楽な事業所運営に努めている。 市主催の研修の参加や、事業者連絡会に参加している。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会を発足し、施設行事の際に実施する等、事業所や家族間の交流を深めている。 各ユニットに意見箱設置し、利用者や家族の意見や要望は職員間で受け止める体制を作り、サービス向上に努めている。 毎月ホーム便りを送付し、利用者の日常の様子を詳細に伝えている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										

備考欄